

◀今年もやってきた 「よっちゃんれの夜」

8月5日、市役所前県庁通り一帯で笠岡の夏の風物詩「よっちゃんれの夜」が開催されました。

オープニングでは、かわいい保育園（所）の鼓笛隊が行進し、笠岡猛虎会のパレードでは参加者が風船を飛ばして盛り上がりました。

よっちゃんれ踊りには19団体の踊り連が参加し、色とりどりの衣装を着て工夫を凝らした踊りを披露、また岡山大学チアリーダーたちによる華やかな演技や、香川県観音寺市「さぬき踊らんな連」による、迫力満点のよさこい音頭が踊られ、観客からは大きな拍手が贈られていました。



▶気分は本物のパーソナリティー

8月19日、市内の中学生8人が「エフエムゆめウェーブ」でラジオ番組の収録に挑戦しました。

これは日本語の正しい発音、発声、朗読を勉強する「中学生話し方教室」の最後の講習として行われました。

最初は緊張していた生徒たちも慣れてくると笑顔も出始め、軽快な話し方で収録を楽しんでいました。



◀見渡す限りのトウモロコシ畑

夏休みのふれあい農業体験として親子でトウモロコシ狩りをしてもらおうと、「夏休み収穫日記」が8月13日、千拓地内のほ場で開催されました。

市内の親子550人が参加し、広大なトウモロコシ畑の中で、大きなトウモロコシをもぎ取って大喜びしていました。

また、収穫したトウモロコシをその場で焼いて、みんなでおいしそうにほおばっていました。



▶かっこいい ヒーローに変身！

8月19日、障害のある人とボランティアの人たちが、芸術活動を通して交流する「かさおか夢アート2006」が笠岡小学校貫講堂で行われました。

それぞれが思い描くヒーローを大きなお面に書き、ビニールテープやカラーペンで鮮やかに塗って完成させると、音楽に合わせてみんな楽しく踊りました。

